

(財)女性のためのアジア平和国民基金

**第98回理事会
第33回評議員会
第78回運営審議会
平成19年3月**

第98回理事会、第33回評議員会及び第78回運営審議会合同会議議事録

1. 開催日時

2007年3月24日(土) 18:00-22:30 アルカディア市ヶ谷

2. 定足数

理事は現在総数は11名のうち、出席理事は9名、委任状出席理事が2名で定足数は満たしている旨報告があった。

評議員は現在総数6名のうち、出席者3名、委任状出席評議員3名で、全員出席となり定足数は満たしております。

[出席理事] 村山富市理事長、石原信雄副理事長、有馬眞喜子理事、
植本真砂子理事、衛藤清吉理事、大沼保昭理事、
金平輝子理事、宮崎勇理事、和田春樹専務理事

[委任状出席理事] 大鷹淑子副理事長、古賀伸明理事、

[評議員] 赤松良子評議員、石原一子評議員、枝村純郎評議員

[委任状出席者] 紀嘉一郎評議員、山口洋子評議員、若菜允子評議員

[運営審議会] 高崎宗司委員長、

[欠席者] 大門正彦委員、野中邦子委員、横田洋三委員

[監事] 入山健之助監事

[オブザーバー] 外務省アジア大洋州局地域政策課長 相川一俊課長
同 同 下地 富雄事務官
同 同 篠川 志保事務官

[事務局] 峯岸良夫総務部長、原田信一事務局員、
佐藤榮子事務局員、渡邊千尋事務局員、高江洲晴子事務局員

3. 理事会

議事署名人の選出

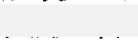
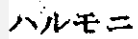
議長に一任となり、議長より金平理事および宮崎理事が指名された。

議題審議

議題 1 基金解散について
解散決定の案文が提案された。審議のうえ、本基金は2007年3月31日をもって解散することが全員一致で承認された。

議題 2 会計報告について
平成18年度の事業報告ならびに平成18年度仮収支決算報告書、補助金予算と執行状況が報告された。審議の上事業報告と平成18年度仮収支決算報告書が承認された。

議題 3 基金の財産の処分について
平成18年度執行財源不足分、清算期間の必要事務経費、サーバー10年間のレンタルの費用を基本財産等から支出することが提案され、全員一致で承認された。

- 議題 4 基本財産の寄付について
基金の基本財産等の残額については、理事長より、基金の目的、事業からして、元慰安婦に対するケアをおこなうNPO団体C²SEA 朋と女性の人権問題にとりくむ財団法人人権教育啓発推進センターに寄付することにしたい、寄付金額は元慰安婦のための活動をすすめるC²SEA 朋に2、人権教育啓発推進センターに1の割合で決定するとの提案があった。若干の討論が行われ、原案通り全員一致で承認された。
- 議題 5 政府への申し入れについて
原案が提示され、討論がおこなわれた。第二項について、一人がB案を主張したが、A案が多数で採択された。
- 議題 6 事務局からの報告
(1) 理事会議事録付属文書について、一定の基準に従って公開しうるものは公開することが報告された。なお、98年の「 韓国 の立場」という文書の公開については、討議の結果、公開することになった。
(2) 担当事務局員が保管する韓国事業資料の保存について、とりあえず三種の資料の保存を決め、その他保存しない資料についてはさらに理事長の判断に一任することになった。
(3) 事務局長より、韓国の  ハルモニより2005年4月に来た問い合わせに答えたい、基金理事会の2月2日の決定の範囲で回答したいとの説明があった。これをめぐって議論があったが、最終的に理事長の判断に一任することになった。

平成19年3月24日

議 長 (理事長) 理事長 村山富市 

議事録署名人 (理事) 宮崎 勇 

同 (理事) 金平輝子 